

狐サマ神

夕  
ゆうに  
狐

ハムと  
シ

濡  
めれと  
事  
神  
シ  
事







無職になって  
早半年……



そろそろ  
新しい仕事を  
見つけないと……

再就職うまく  
いきますように

ほう……  
わざわざ  
働きたいなど  
物好きよのう……

まあ良い  
その願い叶えてー

あれ？  
ちよっと待て

なんか  
引っかかって……

おつ  
とれたつ  
……え？  
わっ!!

あいたた……

ギョ  
ギョ  
ギョ

……むう

転んだ拍子に  
転移術が  
暴発したのか……

カラ  
ラン……

ゴトッ  
ガタッ

ふう……

あの……  
ええと……  
どちら様  
でしょうか？

ん？

まったく  
とんでもない目に  
あったわ……

ぱた

ぱた



よくぞ聞いたっ  
わしは  
この地域を管理  
しとる神でな  
名をタ狐という

どやーん

お前様の願いを  
聞き届けるべく  
こうして姿を――

えっ何この人  
危ない人か？  
逃げたほうが  
良いかな……

ん？

――って  
おい？

聞いとるのか？



おい？

おーい

!?

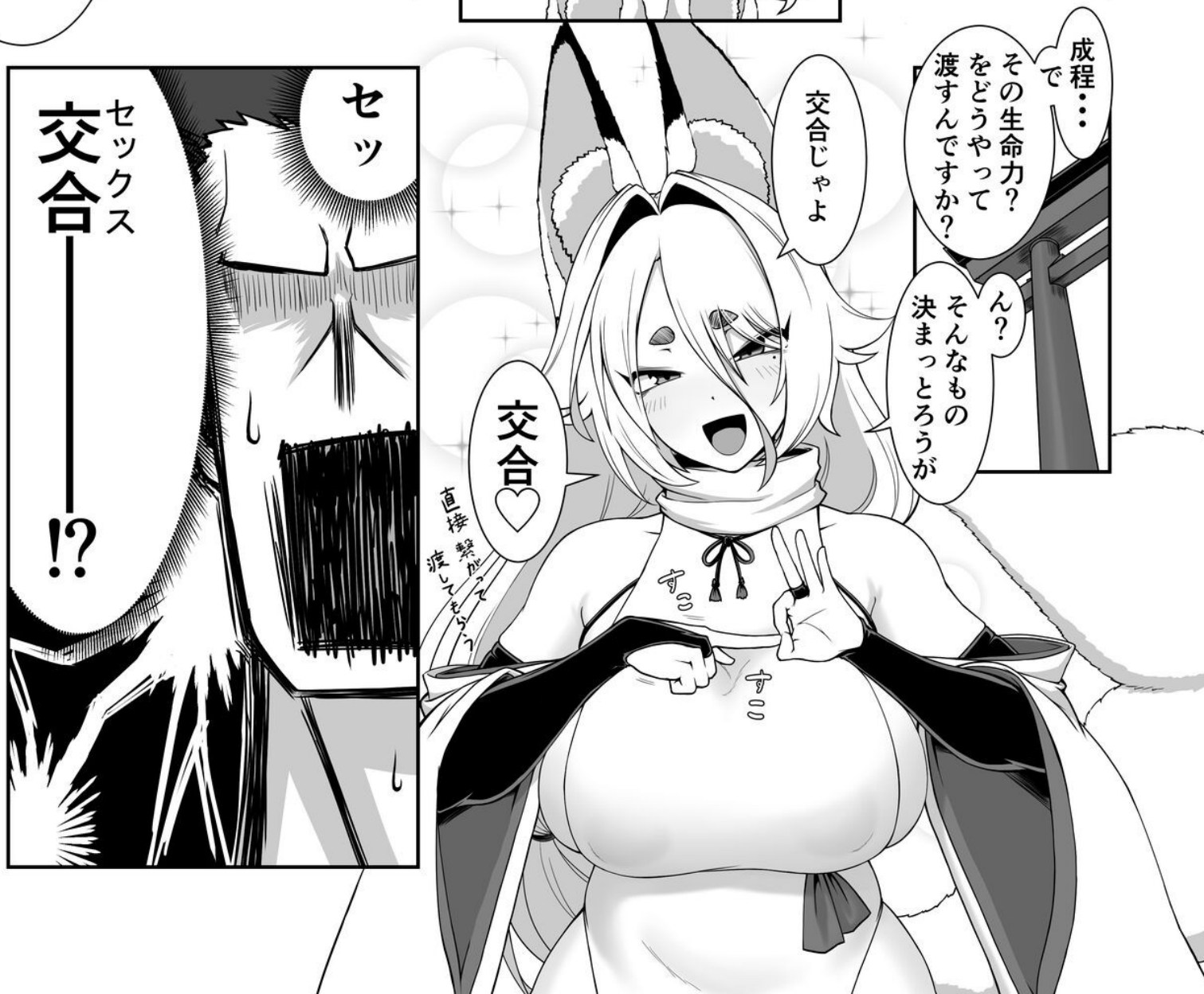
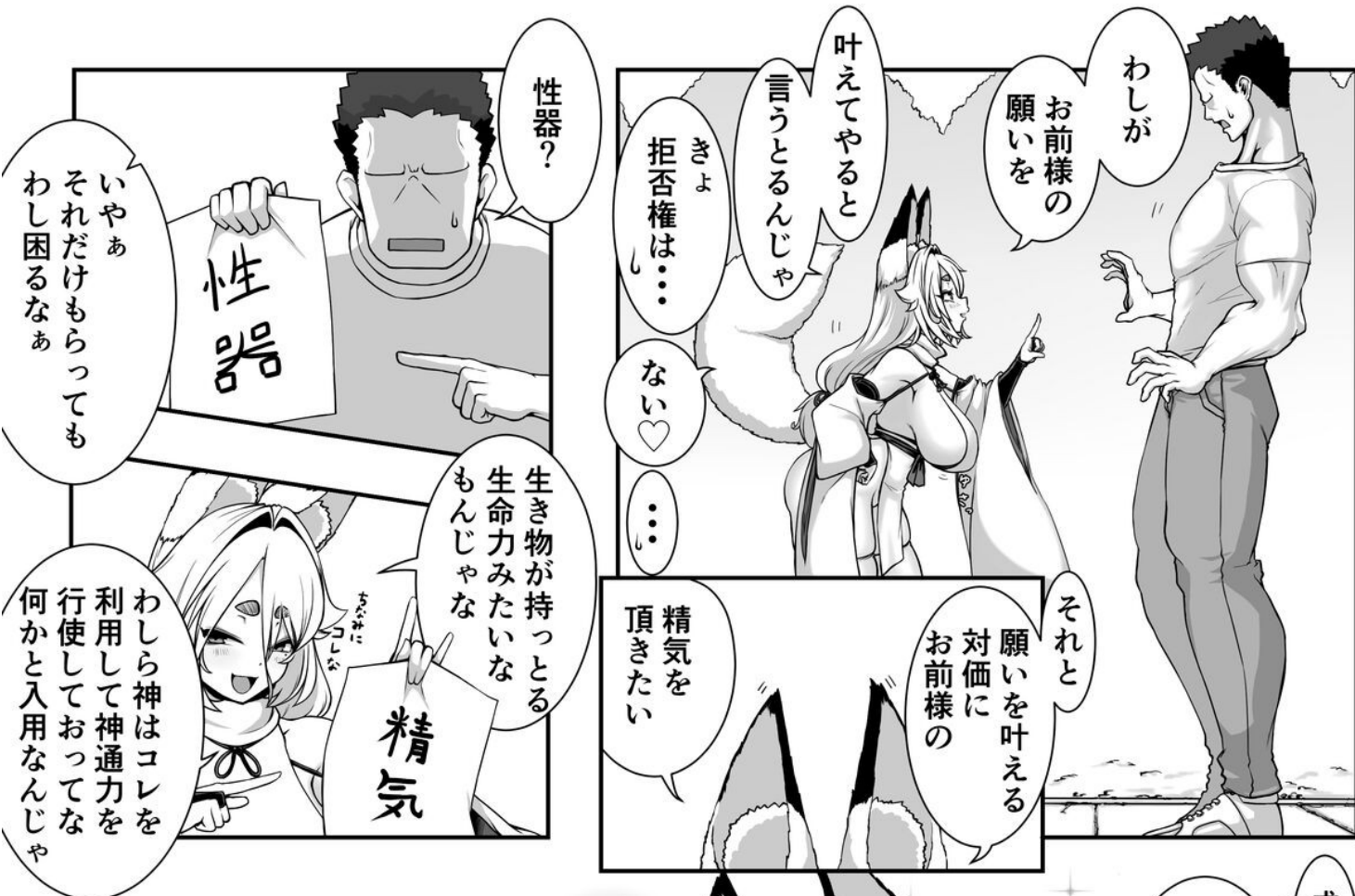
もう少しなら  
話を聞いても  
いいか……

すいません  
いきなりで  
混乱して

ははは

しょうがないのう  
しっかり  
聞くんじゃぞ！





いやいやっし  
急にそんな  
何を言ってる...

なんじゃ  
嫌か?

やりたいに  
決まってるじゃ  
ないですか!!

んふははっ  
素直で  
よろしい

まあ精気は  
一気に失うと  
死にかねんからな

あんまり  
張り切ると  
危ないと  
思うぞ?

ちよっ!!  
大丈夫なんです  
かそれ!?

まあ  
大丈夫じゃろ

さてっ  
話もまとまったし  
場所を移すか

え...  
どこへ?

わしの家

ほれっ  
転移術を使うから  
もってこっちへ寄れ

あんまり  
離れとると  
置いて行ってしま  
うぞ

ようしっ  
準備はよいな  
では  
行くぞー

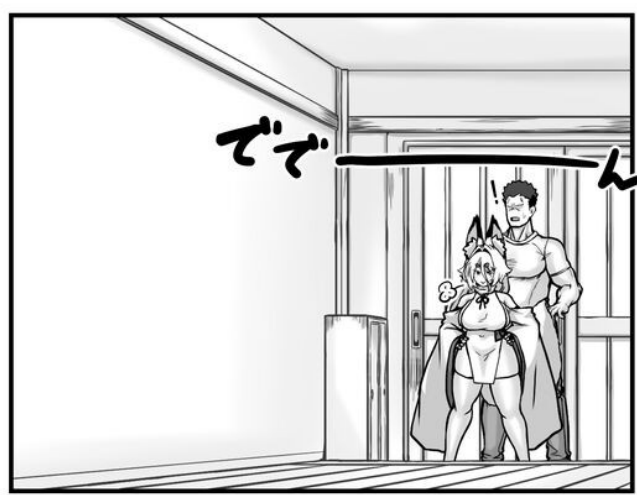
はい!

ギンギン...  
ブーン

キーンキーンキーン

……

よしー  
着いたぞー



ででん



キョ  
キョ  
? フツの家…

何しとるんじや

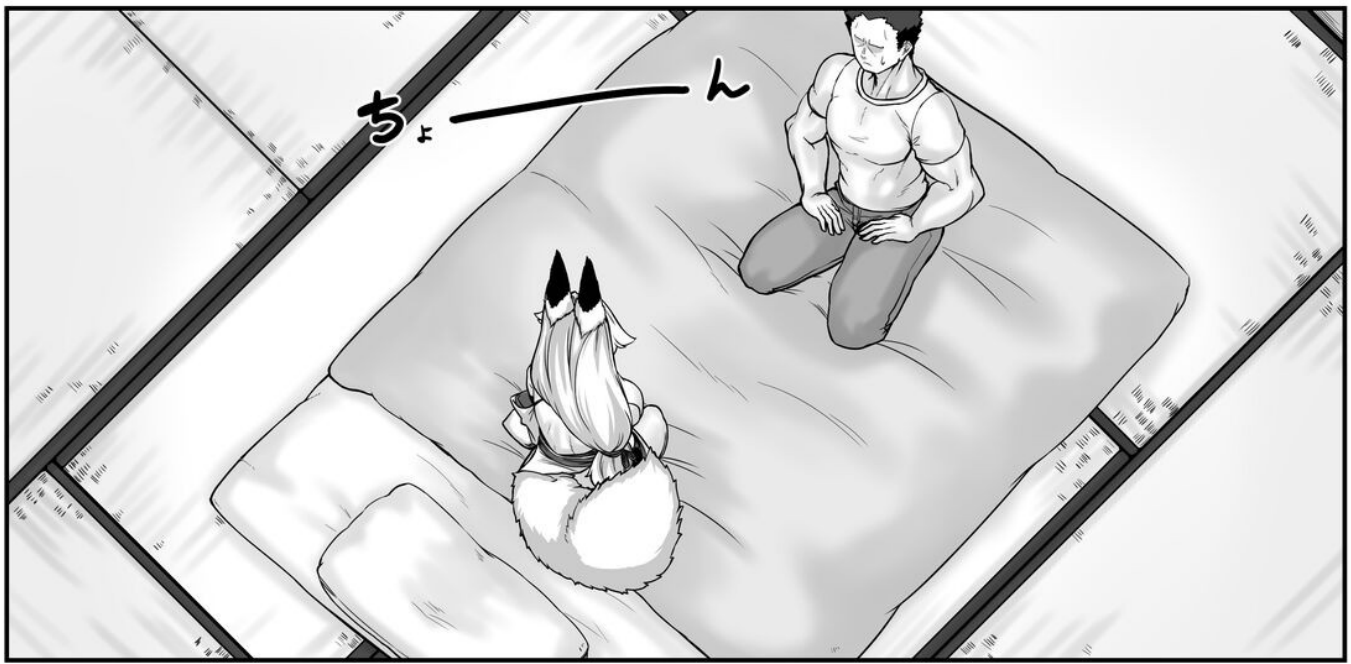
早よ来い



ド



ド



ちん

さて……

始める前に  
大事な話がある

しっかり  
聞いてくれ

ごく……

いや  
実はの……

交合するの  
久しぶりでの……

自信がない  
というか……  
ちよつと  
不安でえ……

ええ……

気持ちよくなかったら  
申し訳ないし……

お前様の好きなように  
してもらうのが  
良いのではないかと  
思っとるんじゃが……

えっあつはいし  
俺は別に  
構いませんけど

うむっ！

では早速

始めるとしようっ！

ぶるん

びん

自信ないんですよね？





下って  
言われても  
おっぱいで

見えない...

あっはい

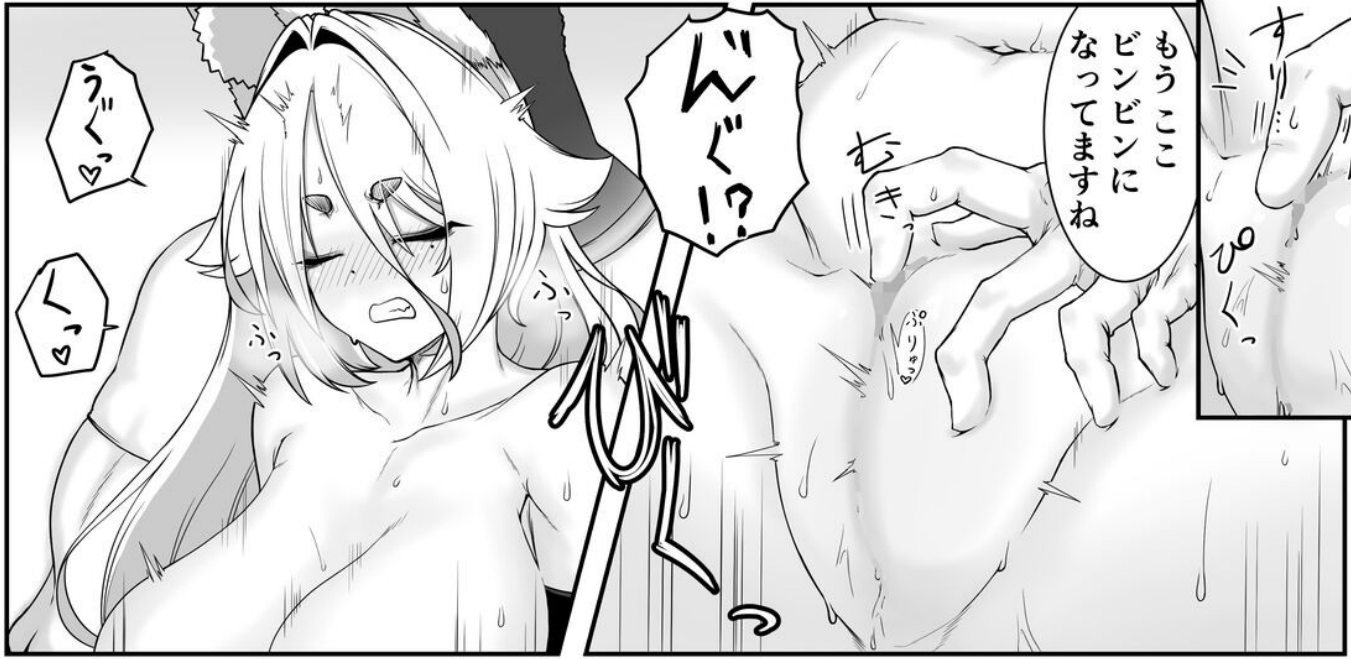


そろそろ

下の方もじゃな...  
いじってほしいんじやが

あー...

その

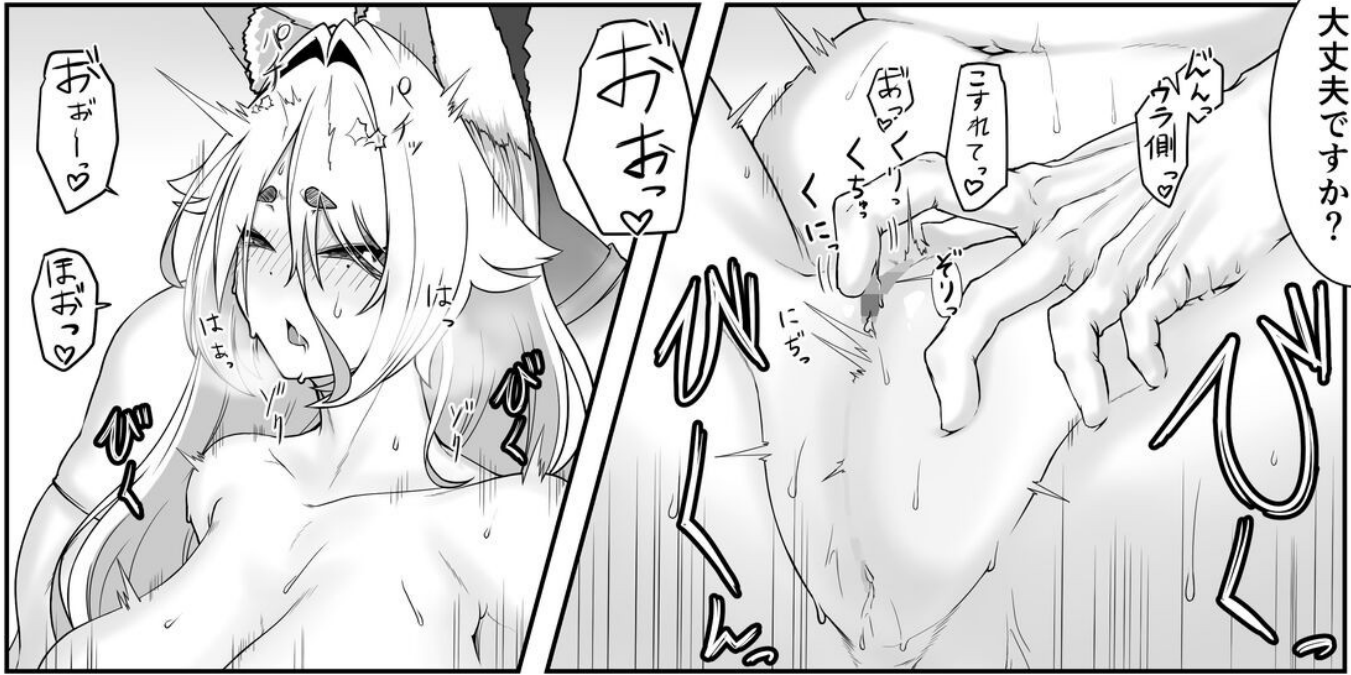


うぐっ♡

♡

んぐ!!

もうこの  
ピンピンに  
なってますね



おあー♡

♡

おあっ♡

こすれて♡

あはは♡

うら倒♡

こんな感じで  
大丈夫ですか？









なんで!?!

びしょびしょ

久しぶりだって  
言ってしまったし  
念の為しっかり  
ほぐしときましよう！



いやいや

ほんっ

これ以上いじられたら  
体力もたんって…

どうしても嫌なら  
やめますけども…



なんでそんなに  
いじりたいんじや…

嫌じゃ  
ないんですね!?  
それじゃ早速!



え  
ちよっ

おっ

— 一時間後



おっ…  
おっ…

おっ  
おっ

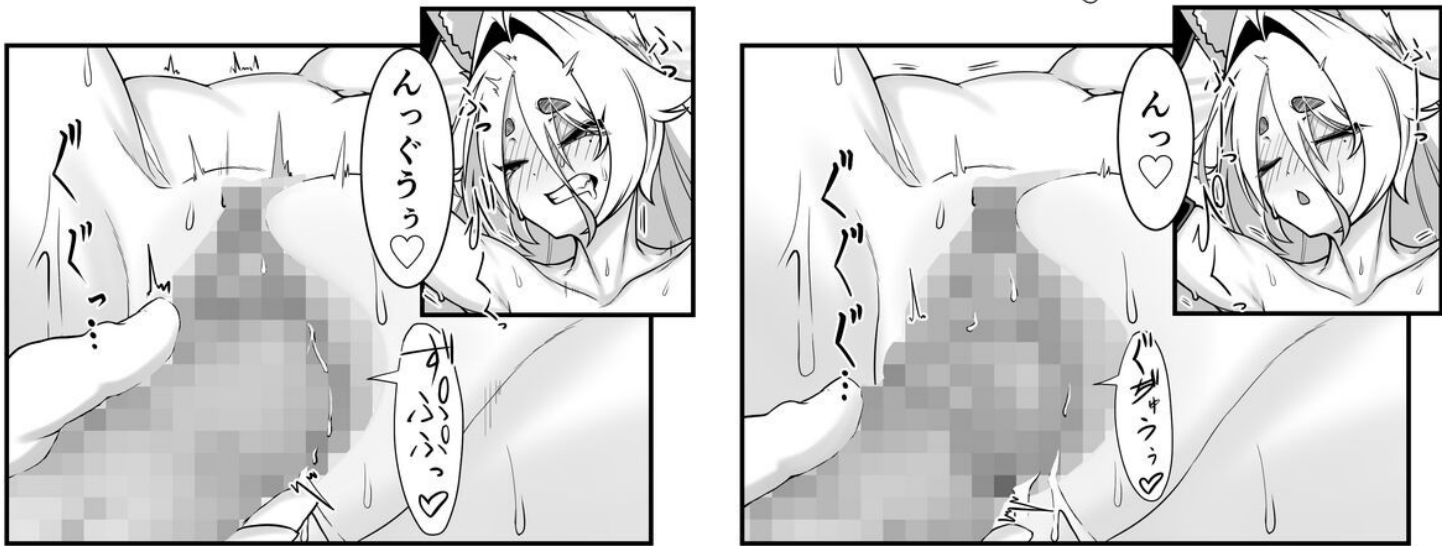
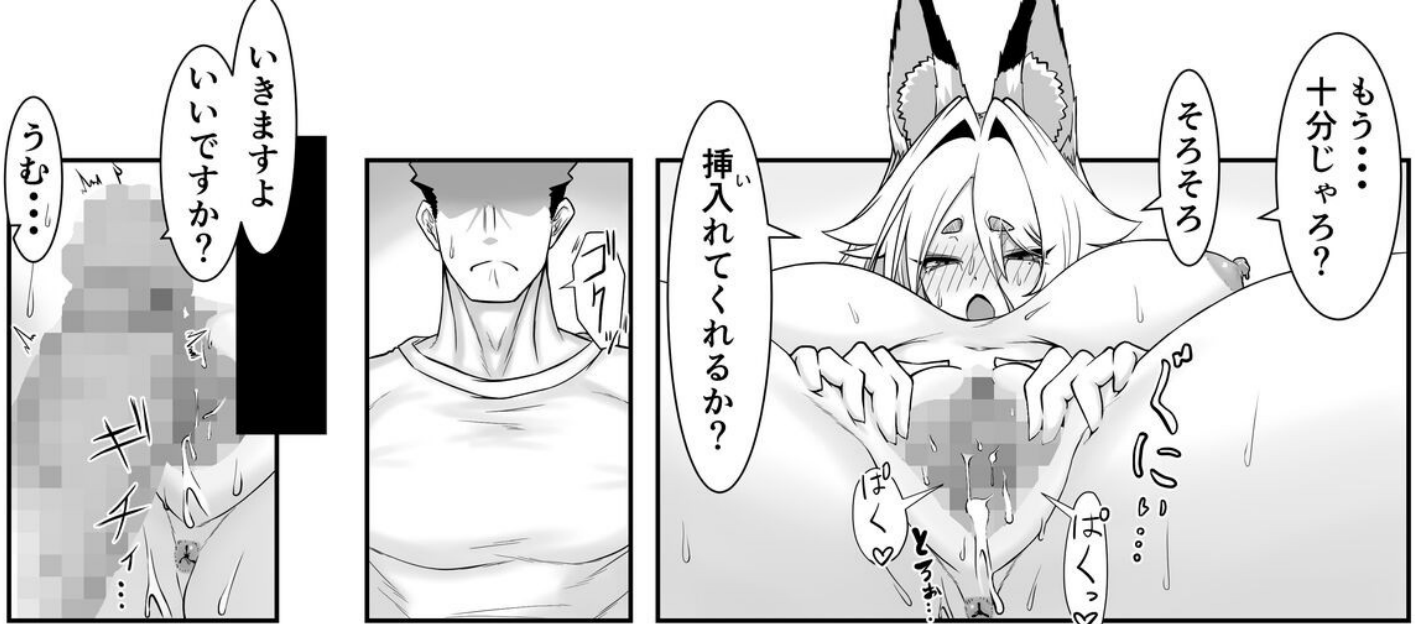
いやー  
すごいイキっぷり  
でしたね

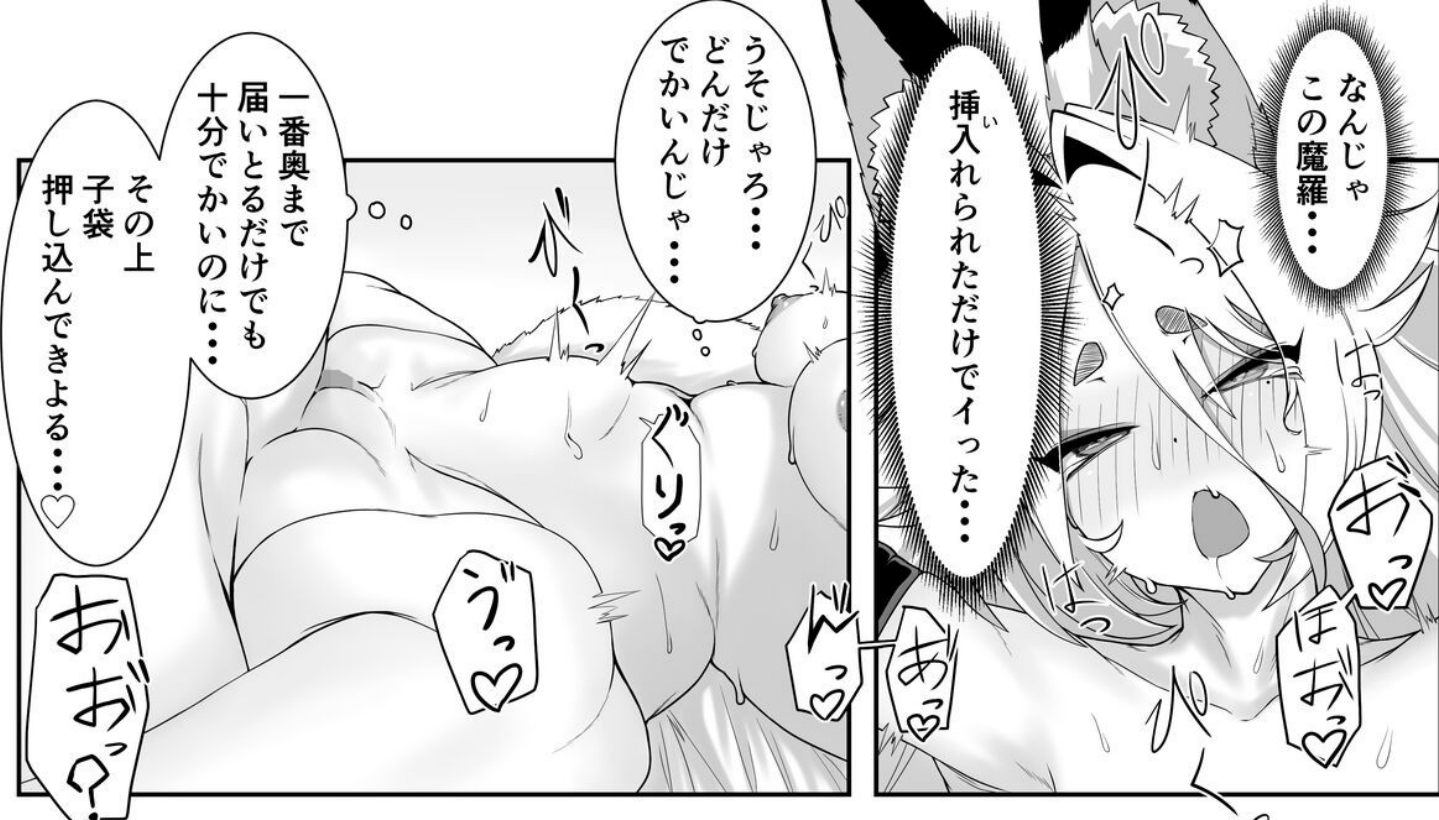


おっ



よ…





なんじゃ  
この魔羅...

挿入れられただけでいった...

うそじゃろ...  
どんだけ  
でかいんじゃ...

一番奥まで  
届いとるだけでも  
十分でかいのに...

その上  
子袋  
押し込んできよる...♡

おおっ?

うっ♡

あっ♡

おっ♡  
ほおっ♡



動きますけど...  
いいですか?

んっ  
んえっ

ええと

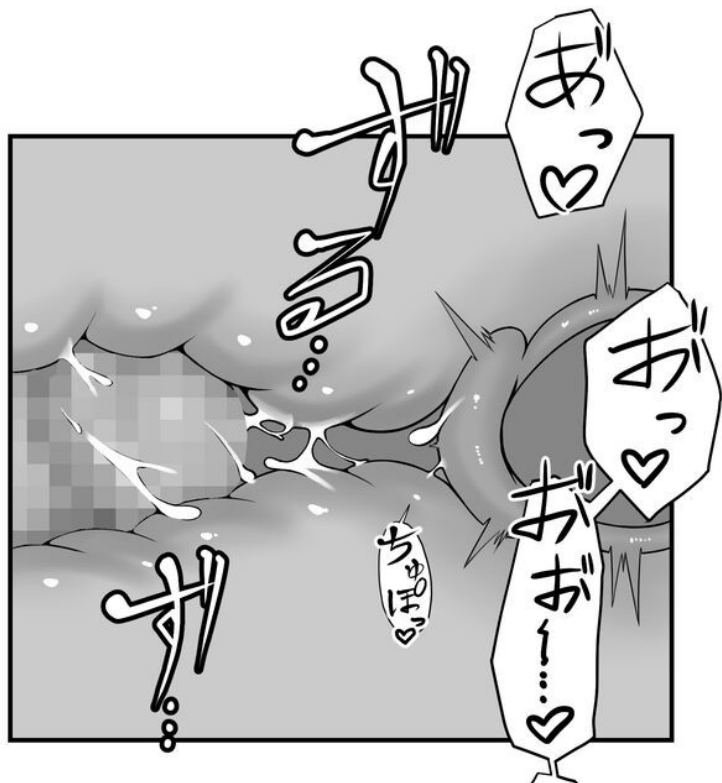
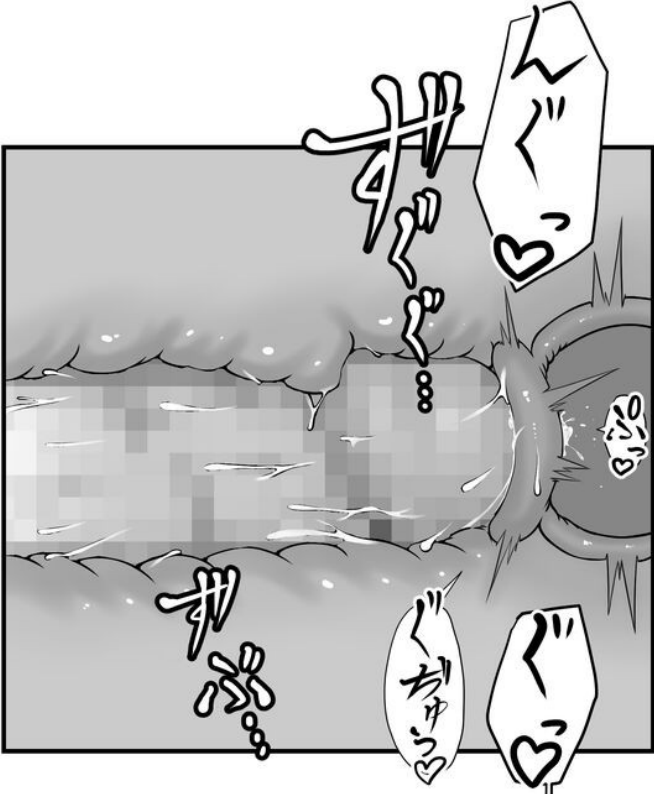
たのむ...  
のむ...  
のむ...

キャウっ♡

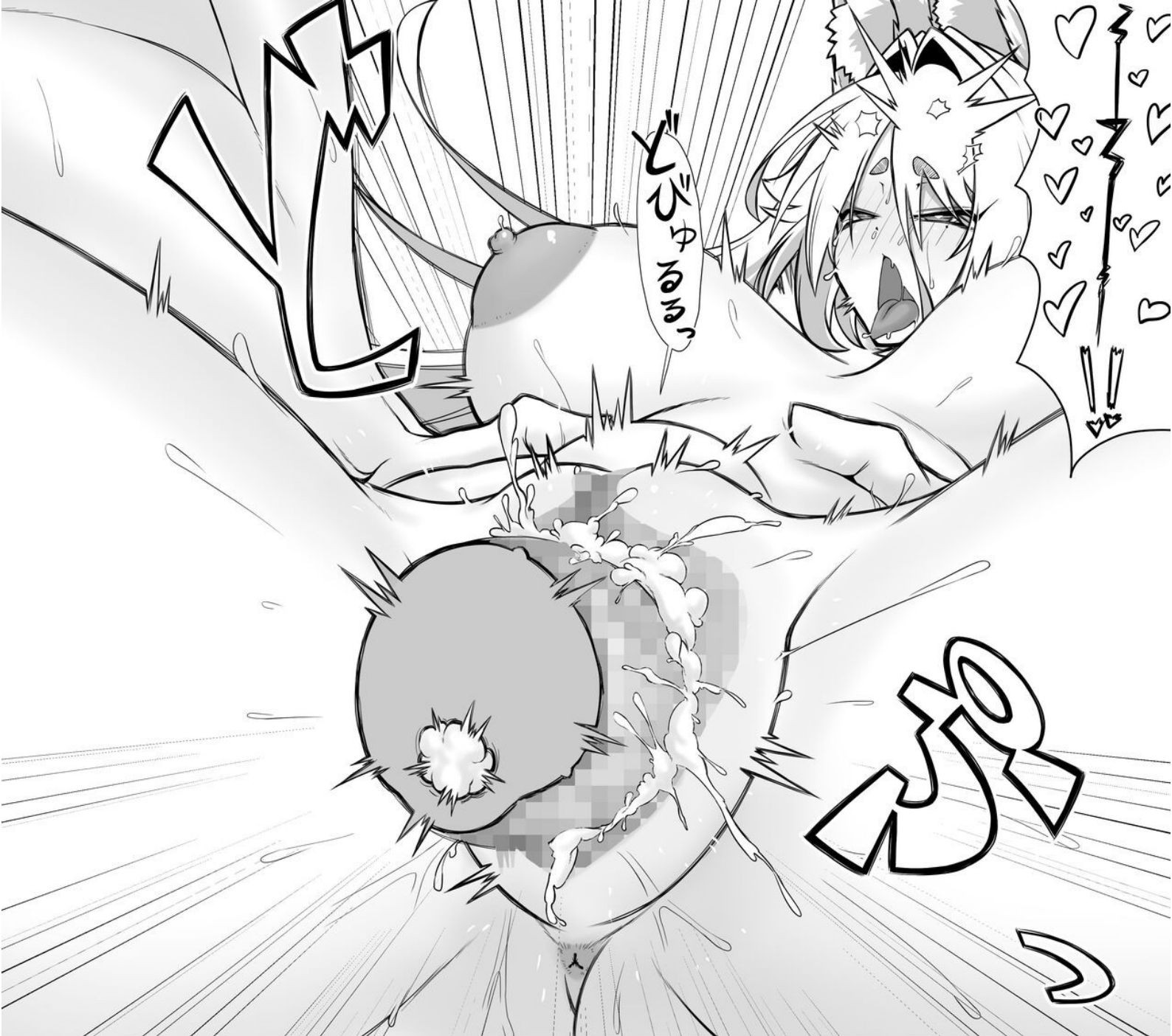
キャウっ♡

わかりました

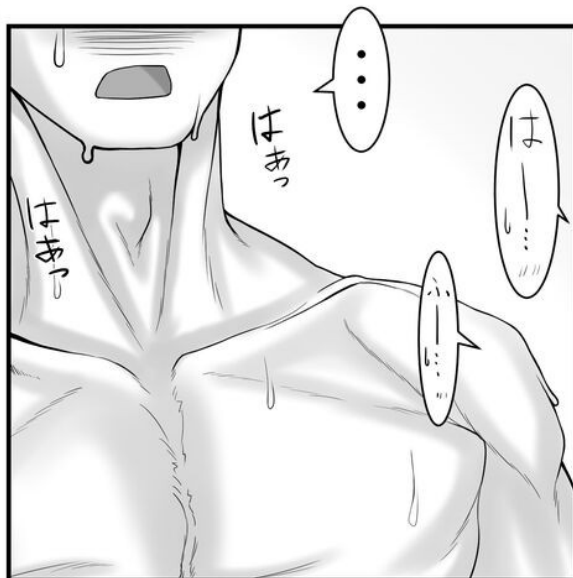
ぐりっ♡













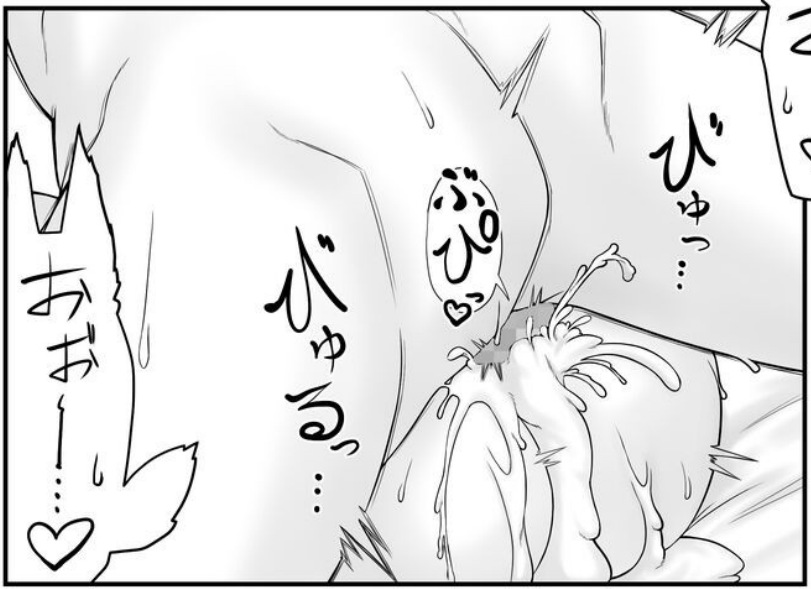






まだ射精とる...  
二回目なのに  
射精しすぎじゃろ...

というかこんなに  
精気放出しといて  
何ともないのか  
こやつ...



おおー...  
びゅ...  
びゅ...

おっ♡



お...お前様...  
平気なのか...?  
はあ...

?  
何がです?

いや...  
大分...精気を  
放出しとるから

普通ならそろそろ  
動けなくなつとるぞ

まったく問題  
ないですね

一回だけ...  
一回だけ...  
一回だけ...  
一回だけ...



お前様精気が  
かなり多いんじゃないかな...

ふむ...

...精気は  
分かりませんが  
絶倫だとは思っています

それも精気の多さ  
故であろうな

なんでまた  
始めとるの?

えっ... まだ治まんないので  
もう少しお願い  
しようかと...

べー♡





お前様さあ…  
加減って言葉  
知っとる？

休みたいって  
……たのに…

すみません  
でした…



はあ

はあ



さて  
精気も十分  
いただいたし

願いを  
叶えなければな

確か仕事を  
探しとるんじゃないか？

はい

ふむ…

ん…



随分  
射精したのお…

また溢れてくる…

そんなに  
気持ちよかったか？

最高でした

……そうか

はあ…

まあよい

……それにしても

お前様さえ  
よければ  
わしんとこに  
来んか？

え!?

住み込みでわしの  
仕事の手伝いと  
身の回りの世話と  
かしてほしいんじやよ

担当地域の見回りやら  
書類整理やら  
何かと忙しくての  
手は多いほうが良い

もちろん給料は払うし  
休みもちゃんとあるぞ

それに...

精気が足りなくな  
った時に

すぐ補充できる  
というのは  
わしとしても  
ありがたいからの

近くに居てくれると  
...助かる

!!

どうじゃ？  
悪い話では  
なかる？

ん？

...全力で業務に  
あたらせていただきます

特に精気の補充を!!

んふふっ

期待してるぞ  
お前様♡

